



希望の鐘 2024

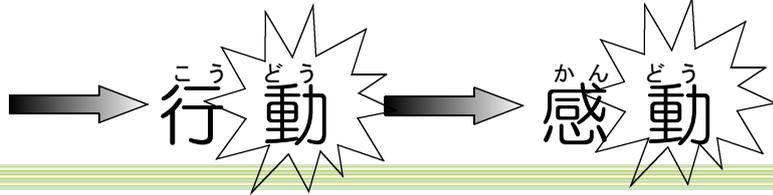
2024.7.1
NO.7

やる気 思いやり 根気・元気

がっこうきょういくもくひょう ひと ひと ゆた なか みずか まな こころゆた ちいき あい こ いくせい
学校教育目標：「人と人との豊かなつながりの中で、自ら学び、心豊かでたくましく、地域を愛する子どもの育成」

ドウ うごく

「動」



間もなく1学期が終わり「夏休み」に入ります。4月からの学びのふりかえりをしっかり行い、2学期のスタートにつなげていくことが1学期末の大切な活動の一つです。何ができるようになったか、何を頑張ったか、あと一息のところは何か、十分成果がみられなかったものは何か、といった振り返りは、できるだけ具体的に示したいものです。「国語を頑張った」ではなく「漢字の書き取りを毎日続けた」、「週1冊、読書をした」のように示すことで、2学期以降の具体的なビジョンが明確になってきます。夏休み前にご家族での話題の一つにさせていただければ幸いです。

今日19日(金)の1学期終業式で子どもたちに話そうと思っている内容が、今月号の表題「動」です。近年様々なものが便利になって汗や知恵なく簡単に用が済んでしまう生活になってきました。食事の準備一つとっても冷凍・レトルト食品の普及、調理器具の進歩によって手早く、手を汚さず、食欲を満たすことができます。

しかしながら自ら実際に野菜を育てて収穫し、包丁を使って切り分け、火力や味を調整しながら調理して頂く料理は、「時短」で頂くものとは一味違った印象を受けます。また仲間や家族とともに共有した体験は、感動という記憶を残してくれます。

学校での学びは、時間や場所に制約のあるものが多く、「行動」という機会には十分であるとはいえません。しかしながら、学びの場を家庭や地域で過ごす夏休みは、「行動」するには絶好の期間となります。じっくり時間をかけて汗を流し、知恵を絞りながら一つのことへのめりこんだり、仲間や家族と協力しながらひとつのことを成し遂げたりすることで、かけがえのない「感動」という記憶が心に刻まれます。夏休みに「行動」、「感動」が一つでもたくさん体験できるものになればという思いで終業式を迎えたいと思います。

こうちょう むら ち あき ひこ
校長 村 地 昭 彦



まも 守る!

ぜんこうしゅうかい はなし ことば まも なつやす けいぞくちゅう
6月の全校集会でお話をした言葉「守る」。これは夏休みにも継続中です!

- 交通事故、危険な遊び、水難事故、不審者から「命」を守る。
- チャイムのない生活。「生活リズム(時間)」をしっかりと守る。
- 学校の「きまり」、家族との「きまり」、自分の立てた「きまり」を守る。

計画をしっかりとて 日々ふりかえりを!

